

N C - D R 1 1 5 0 型

ドラムローラ（配電工専用）

取扱説明書

(T20220114)



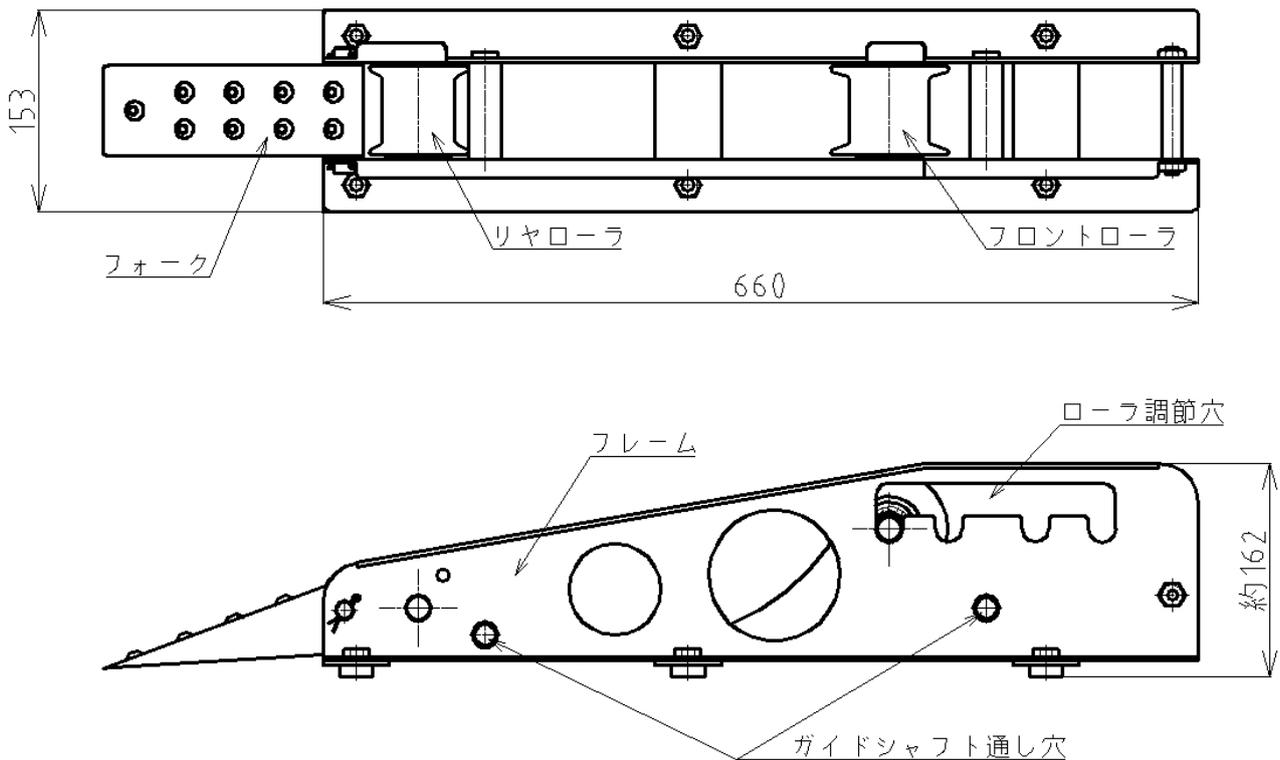
N C - 油圧のニシダ

株式会社 西田製作所

このたびは当社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。この取扱説明書には、本製品の取扱い方法や、注意事項などが記載されています。ご使用の際は、この取扱説明書を必ずお読みいただき正しくご使用くださいますようお願いいたします。またお読みになった後は、使用者がいつでも見られる所に必ず保管してください。

ご使用上の注意事項は「警告」と「注意」に区分していますが、「警告」は誤った取扱いをした時に、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意、「注意」は誤った取扱いをした時に、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意として記載しています。なお、「注意」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので必ずお守りください。

[本機の名称]



[能力]

NC-DR1150型

適用ドラム外径	φ400 ~ φ1150 mm
適用ドラム巾	300 ~ 600 mm
許容荷重	500kg迄
本機重量	17.2kg (片側 8.6kg)

連結棒 (1本) $0.9\text{kg} \times 2 = 1.8\text{kg}$ は本機重量に含んでいません
上記の最大能力は状態の良いドラムを使用した場合の目安数値です。
ドラムの種類、状態 (傷等) によって最大能力に変動があります。
ドラムの重量が 300kg を超えると 1人作業では引き出せないことがあるので 2人以上で作業をしてください。

[一般注意事項]

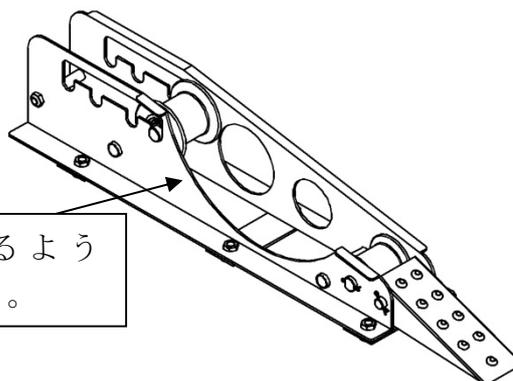
- ⚠ 警告 雨中など、水気の多い場所では使用しないでください。
- ⚠ 警告 当社の承認なしに工具を分解、改造はしないでください。
- ⚠ 警告 工具を落とさないでください。特に高所で作業する場合は危険ですので十分な注意が必要です。
- ⚠ 警告 作業する周囲に作業の妨げとなるような危険物、引火物などがいないか確認してください。
- ⚠ 警告 作業者以外は近付かないでください。また作業者もドラムの状態に注意して作業を進めて下さい。
- ⚠ 注意 作業を始める前に工具本体にガタつき、各部分の取付け部のボルト、ピンのゆるみがないか？点検してください。
- ⚠ 注意 作業中になんらかの異常が発生した場合はただちに運転を中止し、点検を行なうようお願いいたします。

その他の注意事項として添付の「安全に関するご注意」に記載されていますのでご使用前に必ずお読みいただき、正しくお使いください。

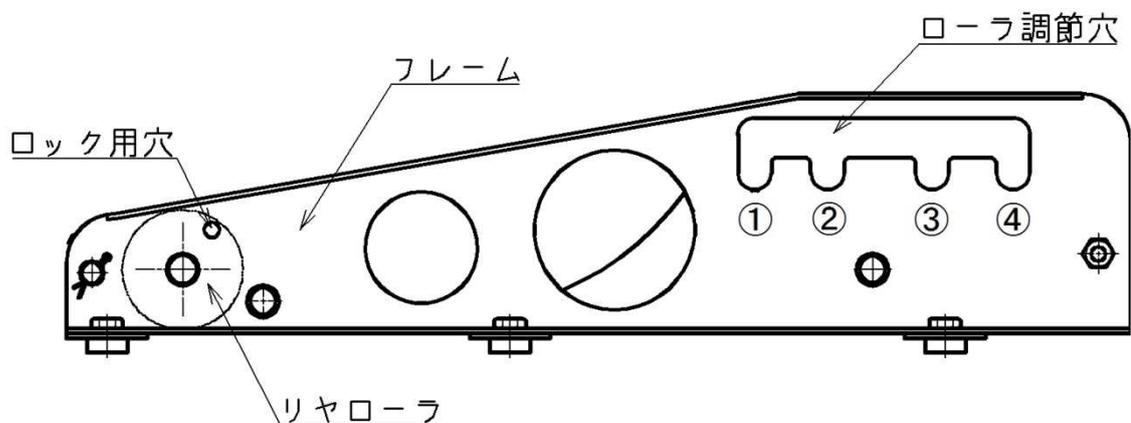
[使用説明]

- (1) フレームは左右ありますので、必ず左右を間違わないように据付けして下さい。

この面が内側になるようにセットして下さい。



- (2) フレーム両端下方（ガイドシャフト通し穴）にガイドシャフトを通し、電線ドラムに合うように巾を調整して下さい。
- (3) 巾が決まりますと、電線ドラムの径に合わせてローラ位置を調整します。調整巾は次の通りに合わせて下さい。



	ドラム径 [mm]
1 ガイド	φ 400 ~ φ 550
2 ガイド	φ 550 ~ φ 750
3 ガイド	φ 750 ~ φ 950
4 ガイド	φ 950 ~ φ 1150

- (4) ドラムローラの中とローラ位置が決まったら、ロック用穴に六角レンチ等を差し込みリヤローラが回転しないようにします。そしてドラムをローラの上に転がせて載せて下さい。（ドラムを載せた後はロック穴に差し込んだ六角レンチ等を抜いておいて下さい）

上記、フロントローラ位置は参考です。電線の巻き量がドラムつば外周と胴径間におよそ 70%程度巻かれた状態での位置を示しています。

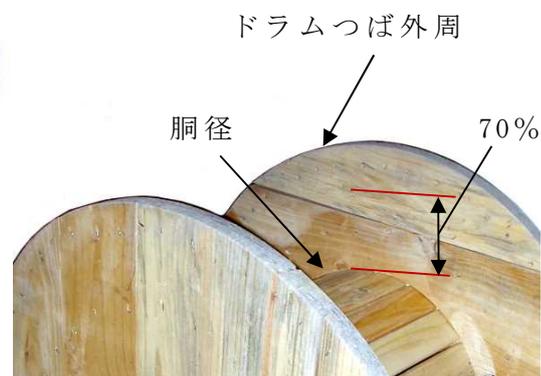
使用時には、ドラムを載せていただいた状態で電線がドラムローラ本体に干渉していないことを確認し、電線巻き量によりフロントローラの位置を調節してください。



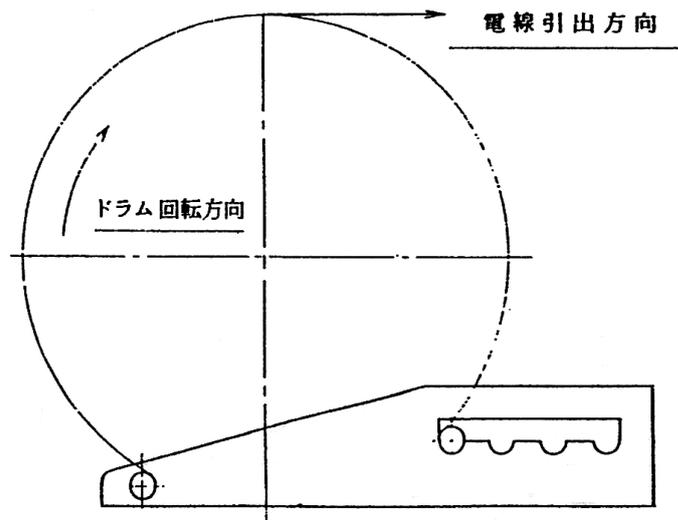
外周付近迄巻いている



7割程巻いている

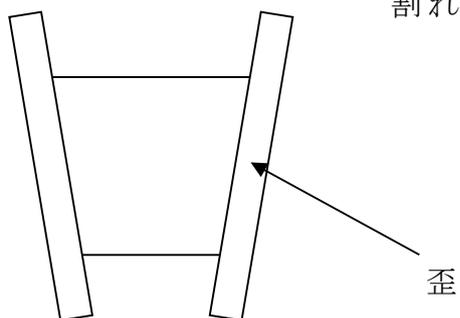


(5) 電線の引出しは必ず下図の方向にして下さい。



(6) 線出し作業が終わりましたら、ロック用穴に六角レンチ等を差し込みフロントローラを固定してドラムを転がして降ろします。

[使用上の注意]



上記の写真や図のように割れや歪の大きなドラムは、本機に載せても廻らない場合があります。

別売品「飛出し防止装置」の取り付け方法

飛出し防止装置には、以下の部品を梱包しています。

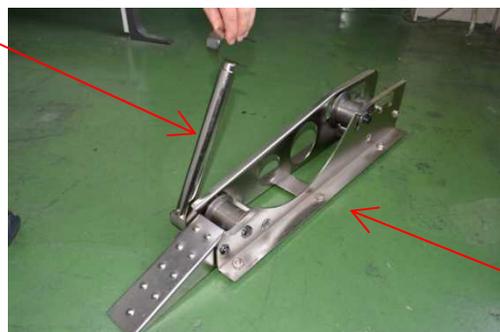
飛出し防止装置梱包内容



飛出し防止装置 1組
割りピン 4本 (2本はピンに取付け済)

飛出し防止装置用フォークピン 2本

外側



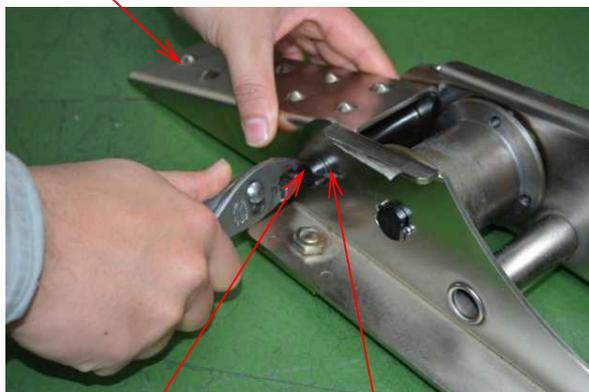
※飛出し防止装置は必ずドラムローラの外側フレームに取り付けてください。

内側

取付け方法

- ① フォークを取り付けているフォークピンの割りピンをペンチなどで、まっすぐに伸ばし、割りピンを片方抜き取ってからフォークピンを抜いてください。

フォーク



フォークピン

割りピン



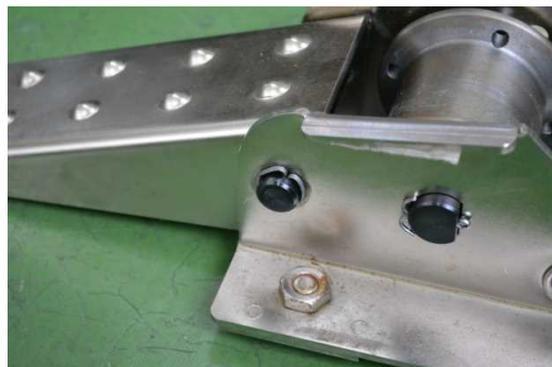
- ② 飛出し防止装置のフック部分が下を向くように、フレーム・フォークの取り付け穴を通しドラムローラ本体の外側に取り付けます。

飛出し防止装置（別売品） 外側フレーム



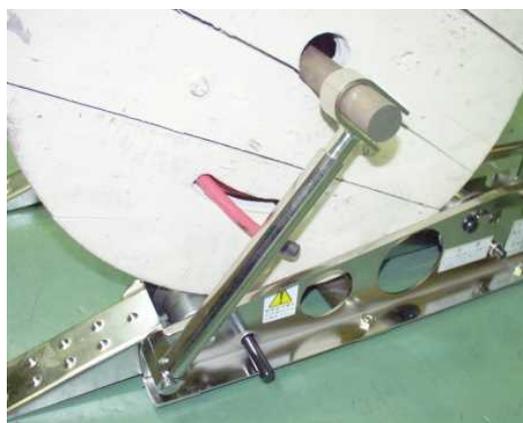
内側フレーム

- ③ 割りピンを穴に差し込み、先端をペンチなどで拡げて抜けないようにします。
割りピンの先端両側をフォークピンに巻きつけるように曲げてください。



- ④ 反対側のドラムローラにも対称となるように、飛出し防止装置を取付けてください。

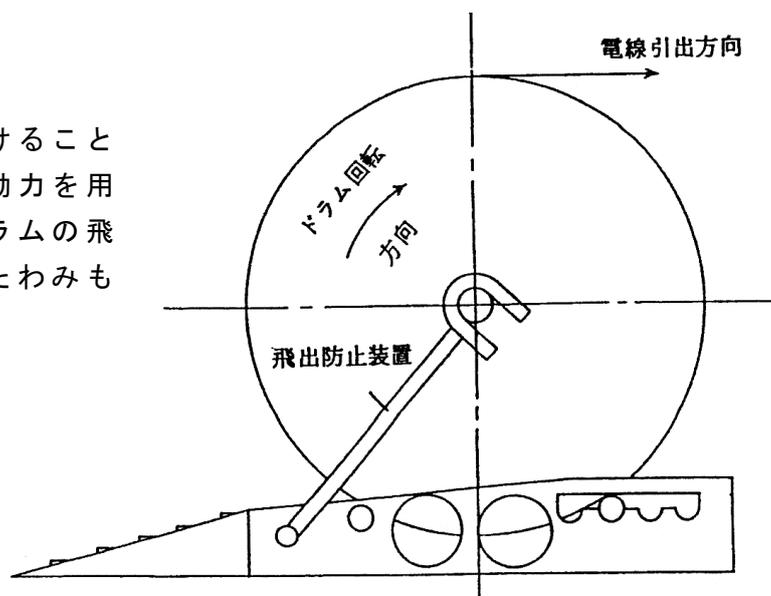
- ⑤ ドラムローラ本体にドラムを乗せ、ドラムの中心の穴に鉄の丸棒あるいは鉄パイプを入れてください。
飛出し防止装置の先端U字部を丸棒あるいはパイプの上からかけてお使いください。



※丸棒あるいはパイプは付属してありません。

鉄製の堅牢な外径φ25～32くらいで、使用するドラム巾+300mmくらいの長さものをご用意ください。

飛出し防止装置を取り付けることにより、車軸ウインチ等動力を用いた引出作業の場合にドラムの飛出しを防止出来、電線のたわみも少なくなります。



[保守、点検、保管]

- ① ご使用前には必ず各部の点検を行ない、異常がないことを確認してからご使用ください。
- ② ご使用後は必ず本体の汚れを落とし、防錆油などをウエスにしみこませ本体の表面をふいてください。特にローラのベアリング部分に泥、ゴミなどが付着していないか確認し、いつもきれいにふいておいてください。1カ月に1回程度油をさして下さい。
- ③ 保管の際は、次のような場所には保管しないように注意してください。
 - ・ 直射日光があたったり、雨や雪がかかる場所。
 - ・ 高温、多湿、粉塵が多い場所。
 - ・ 本体を置いた時倒れたり、滑って落下するような不安定な場所。
 - ・ お子様の手がとどく場所。

[アフターサービス]

本機の品質保証期間は6ヶ月です。

故障、修理、部品のお求め、その他のお問い合わせはお買い上げいただいた販売店、または当社営業部までご連絡ください。

お願い！！

油圧のニシダは、皆様方のお役に立つ様に開発に努力を重ねております。
ニーズにマッチした皆様方のアイデアを募集しております。技術部宛ま
でお送り下さい。

今後とも、皆様方のご投稿の程お願い申し上げます。採用させていただ
きました分につきましては、薄謝をお贈り申し上げます。

NC-油圧式作業工具総合メーカー
製造元 株式会社 西田製作所

本 社 〒612-8247 京都市伏見区横大路下三栖南郷
21

TEL 075-611-1136 FAX 075-611-4167
<http://www.nishida-mfg.co.jp>
E-mail yuatsu@nishida-mfg.co.jp

取扱店